

令和5年度 学校評価報告書(目標設定・実施結果)

Table with 7 main columns: 視点, 4年間の目標, 1年間の目標, 取組の内容, 校内評価, 学校関係者評価, 総合評価. Each column contains detailed text regarding educational goals, implementation, and evaluation results for the 2023-2024 academic year.

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (3月16日実施)	総合評価(3月31日実施)	
				具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
		て深く学び、人生設計ができる資質能力を育む。		まで以上に海外進学に必要なとなる情報を生徒が主体的に入手、活用できるよう支援する。	徒自身のキャリア意識と結びつけることができているか。	者を対象に実施し、国内・海外の大学受験に対応できるよう、指導を実施することができた。	打ち出し、各種進路行事を点検・改善していく。		<ul style="list-style-type: none"> ・学期末に、自己を振り返る機会を設け、反省と改善の場とした。 ・1年次の進路行事を再検討し、大学研究の機会を計画的に設定することが課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学期末や学期途中において、キャリアプランについて、考えをめぐらす機会を追求する。
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・社会奉仕と環境問題について重点的に取り組み、生徒が主体的に関わりながら、地域に開かれた学校づくりを行うとともに、地域貢献・国際貢献ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報活動を通して、地域に開かれた学校づくりを実践する。 ・高大連携の活動を通じて、地域貢献・国際貢献に関する意識を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・限定配信のYouTube等を活用した動画を導入する等、学校ホームページのさらなる充実化をを図り、これまでに以上に学校の取組に関する情報を掲載するなど、広報活動を強化する。 ・高大連携協定校である東京外語大学や清泉女子大学と更なる連携の強化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会およびYIS英語スピーチコンテスト等において、地域の中学生および保護者に本校の取組について理解を進めることができたか。 ・高大連携協定校の体験授業等を通じて、地域貢献・国際貢献に関する意識を高められたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は学校説明会開会前に吹奏楽部による生演奏、閉会後には委員会生徒による校内見学ツアーを企画したところ、参加者には概ね好評だった。 ・今年度も東京外語大学の体験授業、地域の防災訓練等を通じて地域貢献・国際貢献に関する意識を高めることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会のプログラムを精査し、生徒の活動成果が発表できるような場をより多く設け、本校の魅力をさらに中学生や保護者に伝えていく。 ・様々な行事を通じて生徒の意識を高めることができたが、次年度以降周知の仕方を工夫し、より多くの生徒が参加し体験できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域との共同防災訓練は意義深い取組である。 ・部活動の生徒さんにお祭りにきていただき感謝している。 ・消防団の訓練を側道でやらせてもらっていることに感謝申し上げる。 ・連合大池、山王台町内会との調整について学校には世話になった。お祭りの際、国際高校の生徒の演技は、素晴らしかった。今後は、きちんと町内会の方でも要項の整理をしていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は合計11回の学校説明会や全公立展、公私合同説明会・相談会の他にも学習塾や中学校での個別説明会を実施し、年間を通じて本校の取組みや魅力を発信することができた。さらに説明会の中で生徒が活躍できる場を設け、生徒の活動の成果を中学生や保護者に見ていただくことができた。 ・説明会の中で流している動画が現状と合っていない箇所がいくつかあるので、新たに撮影編集の必要がある。 ・国際貢献や地域貢献に関するイベントでは事前の周知の方法に課題があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・説明会の中で使用している動画や写真の撮影、編集を行い、本校の魅力や強みを丁寧に分かりやすくPRしていく。 ・国際貢献や地域貢献に関するイベントがある際には地域連携委員の生徒に限らず、事前に学校全体に周知をし、多くの参加者を募る。
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークライフバランスに配慮した教員の働き方改革を推進する。生徒の安全のために教育環境を整備し、併せて事故・不祥事防止に努める。 ・生徒の安全のために教育環境を整備し、併せて事故・不祥事防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークライフバランスを考慮したうえで、校内のさまざまなしくみを整備し、皆が働きやすい環境を整える。 ・不祥事防止を全校的な取組として徹底していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT環境が強化されたことから、今後はICTの活用による業務の簡素化(資料等の印刷業務を削減する)等を行う。 ・不祥事防止会議では昨年度以上に具体的な内容を提示し情報の伝達に努めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境委員会の活動により、校内美化が進んだか。ICT環境の整備が進んだか。 ・不祥事の事例共有によって、自らの問題として認識し、徹底した取組ができたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内における教育環境の整備や職員研修の実施等は、職員の働きやすさの促進や生徒が安心安全に学校生活を送るための事故防止など、教員・生徒の日々の生活を支援することにつながった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営の業務は多岐に渡る。今年度は業務の洗い出しを行うことができたものの、業務が職員個人についていることが課題として挙げられる。誰でも業務を遂行できるよう業務の見える化をより行う必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・英検等の資格試験等について個人受験と団体受験では費用が異なる。学校として、団体受験を検討してほしい ・保護者が先生のことを伺う機会が少ない。保護者は情報提供を望んでいる。子どもたちは、自分たちで伝えたい情報しか親に伝えない。先生方の頑張り、生徒のために考えてくださっていることを保護者のみなさんに伝えたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不祥事防止とICT環境の整備が4年間の目標として挙げられているが、実際の管理運営の業務は多岐に渡る。防災訓練、防災備蓄品の管理、校内清掃、職員研修の実施、学校行事の運営、私費の会計処理等、職員の業務を下支えし、間接的に生徒・職員の教育環境の改善に努めている。 ・今年度、業務の洗い出しを行うことができた。次年度以降、人についた業務の見直しと、業務を持続可能とすることが課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務内容別に年間に行う業務を電子データとして作成し使用するフォルダの整理をすることで、グループ員が誰でもその情報を共有できるようにすることに努める。